社会福祉法人清光園さま
サステナビリティ経営への取組み

北洋銀行　公金地域創生部

北海道共創パートナーズ　ソーシャルインパクト事業部

清光園様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。
環境面においては、栗山事業所の新規開設があった中、ICTツールの導入や運用の改善により紙使用量の削減を進められています。また、事業所の開設に加え、既存施設へのエアコン導入を行ったことから、電気使用量は増加となりましたが、今後設備の運用改善や省エネ設備への切り替えを行うことで、エネルギー使用量の削減を進めていく予定にあります。
社会面においては、介護サービスの提供量拡大と、BCP対応など組織運営体制の強化を進めつつ、有給休暇取得率向上を実現されております。今後は、離職率の低減や残業時間の削減に向けた取り組みを強化していく方針です。

SDGs達成とインパクトへの取組み

環境：環境負荷の低減・資源保護への取り組み

- ペーパーレスの推進は、栗山事業所の新規開設があった中、ICTツールの導入や運用の改善を進めてまいりました。
- また、事業所開設に加え、既存施設へのエアコン導入を行ったことから、年間電気量も増加しました。
  今後は、厨房設備の運用改善や、省エネ設備への切り替えを行うことで、環境負荷の低減を目指してまいります。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	ICT 導入等を通じたペーパーレス化の推進	コピー用紙の購入量	2030年	100,000枚（基準年:166,000枚）	162,000枚
●	人感センサー型照明器具の導入等による省エネルギー化への取り組み	電気量の年間使用量	2029年	360,000kwh（基準年:374,870kwh）	391,028Kwh
●	省エネルギー設備の導入	特別養護老人ホーム清光園において省エネルギー設備導入	2028年	設備導入	導入なし

社会：介護サービスの充実による地域への貢献 エンゲージメントの向上による介護人材の確保

- 2025年9月に50周年を迎えられ「ひとをつなぐ、こころをつなぐ、みらいへつなぐ」の理念のもと1市4町（夕張市、栗山町、長沼町、由仁町、南幌町）の介護サービスの充実を図るべく栗山町に地域カフェ併設デイサービス「なんそら」をオープンさせ利用者も増加傾向にあります。
- 一部職員への残業時間の偏りを是正すべく、職員による改善チームを組成し、基準人員の見直しを実施。働きやすい環境づくりを行っています。
- 離職率の高止まりに対し、経営職による1on1ミーティングを実施し、エンゲージメントの改善を行っています。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	地域での知名度向上の取り組みや地域のニーズ調査の実施等を通じた特別養護老人ホーム 清光園の運営強化	特別養護老人ホーム清光園の稼働率	毎年	96%以上	97.15%
●	栗山町におけるデイサービスセンター開設によるサービス地域の拡大	栗山町のデイサービスセンターの延べ利用者数	2026年4月以降	毎年 1日平均 20名以上	7.62名
●	BCP 計画の実践訓練実施と計画の見直し	特別養護老人ホーム清光園でのBCP実践訓練の実施回数	毎年	1回以上	2回
●	介護実習生の受入れによる介護人材の育成	特別養護老人ホーム清光園での介護実習生の受入人数	毎年	2名以上	5名
●	ICT 導入等を通じた業務効率化による残業時間の削減	職員一人あたりの残業時間削減率	2030年	毎年 前期比▲10%	＋130%
●	取得状況の可視化と管理の強化による有給休暇取得率向上	有給休暇の取得率	2028年末	70%	75.00%
●	上記労働環境の改善による定着率の向上を通じた介護人材の確保	離職率	2025年以降	毎年 5%以内	11.00%